

未来へ希望をおくる

2023

No. 49

議会だより

あさひむら



議会新体制へ

4月にこの先4年間、村の舵取りを任せられるメンバーを選ぶ重要な選挙が行われました。当議会では、残念ながら「無投票」の選挙結果になりました。

しかしながら大きく変わったことが2点あり、1点目は60歳以下の議員が半数。そして、2点目は女性議員の割合が半数となったことです。特に女性議員の割合は全国町村の中では第2位。連日メディアでも取り上げられ、その関心度は非常に高くなっております。女性の社会的活躍が増えていることや幅広い年齢層で政治に対する関心が高まったものと捉え、より広く意見を交わすことが期待できます。

さてそんな議会構成の中、このたび、再度、朝日村議会議長を拝命しました。

2年間の議長経験を活かし、議会をまとめ、行政とともに村民のための施策を実行していくと決意を新たにしている所でございます。私たち議員一人一人が各々の感性を活かし創意工夫と努力を積み重ね執行機関と議論を重ねて参ります。

村のテーマ「人・自然・産業が輝き、夢・希望・笑顔あふれる朝日村づくり」のために議会一同頑張つてまいりますので、村民の皆様方には温かい御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



朝日村議会議長
北村 直樹

も
く
じ

- 初議会・議会新体制 2
- 6月定例会 3
- 一般質問 村政に問う 4-8
- 委員会報告・議会改革 9
- 議会活動報告・活動日誌・初当選議員紹介 10-11
- 村民の声・ちょこっと訪問・編集後記 12

● 「議会だより」 第49号

発行日/2023年7月31日
発行/朝日村議会
〒399-1188 長野県東筑摩郡朝日村
大字古見1555番地1
TEL. 0263-99-2001 (代)
FAX. 0263-99-2745
Eメール: gikai@vill.asahi.nagano.jp
印刷/日本ハイコム株式会社

議会新体制へ

村議会選挙3期連続無投票！！

4月18日(火)に告示された統一地方選挙、朝日村議会議員選挙は定数10名に対し現職5人、新人5人が立候補し無投票で当選が決まりました。3期連続の無投票となり議員のなりて不足の課題が回避できず残念であり課題が残ります。今後4年間の議員活動を通して、次回の選挙には多くの立候補者が出るよう「議会だより」でも村民の皆さんに寄り添えるような議会報告をしていきます。

初議会

村議会初の女性議員が半数を占める

5月10日(水)に初議会が開かれ議会構成等が決まりました。

半分が新たな顔ぶれとなり、男性5人、女性5人で女性は改選前の2人から5人に増え、県内市町村で定数の半分が女性議員はないようで、世間でも朝日村議会が注目されています。

初議会ではその他、専決された補正予算3件・条例改正2件、工事請負契約の締結1件(小学校普通教室棟改修工事)を可決、監査委員の選任及び教育委員の任命について同意しました。



監査委員・
教育委員の同意

監査委員 中村牧夫 羽多野美映

教育委員 横山潤子 清沢喜代登 中村八重美

議会構成及び関係委員会役職

議会構成	
正副議長 任期申合せ2年	議長：北村直樹 副議長：小林弘之
総務産業委員会 5名/任期2年	委員長：齊藤正法 副委員長：豊田恵美子 委員：古池美佐江 清沢敬子 北村直樹
社会文教委員会 5名/任期2年	委員長：中村文映 副委員長：清澤あゆみ 委員：羽多野美映 小林弘之 清沢正毅
議会運営委員会 4名/任期2年	委員長：清沢正毅 副委員長：中村文映 委員：齊藤正法 小林弘之
監査委員 1名/任期4年	羽多野美映
広域連合及び一部事務組合	
松本広域連合議会 1名	議員：北村直樹
松塩地区広域施設組合議会議員 2名	議員：北村直樹 中村文映
松本市・山形村・朝日村中学校組合議会議員 6名	議員：中村文映 清澤あゆみ 羽多野美映 議員：小林弘之 清沢正毅 北村直樹
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会 1名	議員：小林弘之
他の委員会	
議員だより編集委員会 5名	発行責任者：北村直樹 委員長：小林弘之 副委員長：羽多野美映 委員：中村文映 清澤あゆみ 清沢正毅
デジタル化検討委員会 5名	委員長：羽多野美映 副委員長：清沢敬子 委員：齊藤正法 豊田恵美子 清澤あゆみ

骨格予算から肉付けとなる一般会計補正予算議決 2億7,780万円追加 総額36億3,120万円

令和5年度
一般会計予算

6月
定例会

6/6 ~ 16

6月の定例会は6日から16日までの11日間開催されました。初日冒頭で、小林村長は「福祉と融和にあふれ、明るく・楽しく・静かに暮らせる朝日村を創る」とし、コロナも第5類に分類された今、もう一度原点に戻り、希薄となった人と人のつながりを取り戻すため、融和をキーワードに追加し、対話活動からスタートを切るとする所信表明がありました。

融和とは【人と人が話し合って、打ち解け合って、仲良くなる】

6月16日の本会議には一般会計補正予算「緑の体験館コテージ虫対策」について豊田恵美子議員と清沢敬子議員が質疑を行った。豊田議員は工事方法や殺虫剤の人体への影響について、清沢敬子議員は指定管理者の対応について質問し、村からはこの工事は事前の調査に基づき行うもので指定管理者とも適切な対応を行ってきたとの回答があった。表決の結果、村から提出された議案を全て全会一致で可決した。



- ・補正予算…5件
一般会計・特別会計補正予算等（介護・水道・下水道）
- ・その他…1件
工事請負契約の締結（トレセン長寿命化事業屋根改修工事）
- ・条例…4件
防災広場条例の制定、条例改正3件
- ・発議…1件
介護保険制度の改善を求める意見書

令和5年度の当初予算は、4月の村長選挙のため、骨格予算編成としていたため、今回、肉付け予算が計上されました。主な内容については下記のとおりです。

公共施設ゼロカーボン推進計画策定業務 1,008万円

朝日村2050ゼロカーボンビジョン策定委託料。環境省、地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業を活用

公共施設等適正管理推進事業 1億600万円

個別施設計画に基づく道路舗装修繕事業（針尾幹2号線ほか10路線）

農業者支援補助事業（農業用機械購入補助）200万円

10万円以上の農業用機械等の購入補助。農業ビジョンの推進を図る。

子ども居場所づくり事業 100万円

こども食堂実施にあたっての委託料

その他 一般会計補正予算主なもの

- ・指定避難所 Wi-Fi 設備整備工事 200万円
- ・公共交通キャッシュレス
決裁システム導入事業 393万円
- ・野菜価格安定基金積立金補助金 250万円

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】

- ・村民生活応援券配布事業 1,458万円
- ・住民税非課税世帯給付金 830万円
- ・子育て世帯給付金 948万円
- ・貨物運送事業者に対する給付金 530万円

（古池美佐江）
ほ場整備の北村工区の工事も進み、県道拡幅のための杭も確認できた。来春には農業が再開され緑あふれる風景が見られるのが楽しみである。

と願った。
大きなクレーン車が入り、浄水棟の建設が着々と進められていた。現在使用している自然の過方式では塩素に対して極めて抵抗性の強い病原生物（フリプトスポリジウム）等を取り除くことができないが、新しい浄水場では膜ろ過方式を採用しており、より安全な飲み水を提供できるようになるとの説明を受けた。2年前から減っている源水も見せてもらい、これからも美味しい水が飲める村であってほしいと願った。



建設中の浄水棟

6月議会最終日に、建設中の大尾沢浄水場建設地と北村工区の行政視察を行った。浄水場建設現場では

大尾沢浄水場
建設工事・北村工区
の視察から



村政に問う!!

一般質問とは、議場において議員が日常活動と住民の声や疑問をもとに、村政全般にわたり行政の姿勢をたずねるものです。



▲こちらから動画をご覧ください。

ここが聞きたい 9 議員20項目

齊藤 正法 議員 (4ページ)

- 1 朝日村農業ビジョンについて
- 2 地域計画の策定について

中村 文映 議員 (5ページ)

- 1 村長の政治姿勢及び村政経営について

羽多野 美映 議員 (5ページ)

- 1 子供たちを守る通学路の安全対策
- 2 あさひ保育園 ICT化計画の進捗と今後の方向性

豊田 恵美子 議員 (6ページ)

- 1 小林村長の所信を問う
- 2 通学路・歩道の整備について
- 3 マレットゴルフ場の利活用について

清澤 あゆみ 議員 (6ページ)

- 1 こども基本法と子どもの意見の反映について
- 2 商工業の跡継ぎ支援、起業支援について

古池 美佐江 議員 (7ページ)

- 1 朝日村第6次総合計画について
- 2 空き家対策について
- 3 教育について

小林 弘之 議員 (7ページ)

- 1 統一地方選挙、村長選を振り返って
- 2 消防団活動について

清沢 正毅 議員 (8ページ)

- 1 2期目の村長公約「福祉と融和の朝日村」の「融和」の取組について
- 2 役場職員体制と今後の要員計画について

清沢 敬子 議員 (8ページ)

- 1 村民との対話活動について
- 2 旧庁舎跡地に設置される小野沢防災広場、災害時の使用について
- 3 遊休農地の管理および発生防止と有効活用について

問 地域計画のスケジュールはどうか。
産業振興課長 農地が利用されやすくなるよう農地の集約化を加速するため、10年後、誰が農地を使って農

地域計画の策定について
 一部前倒しを含め農業者等の意見を十分確認しながらロードマップに沿って実施している。

問 農業ビジョンの推進状況はどうか。
産業振興課長 新規就農者支援対策を令和5年度から前倒しで実施する。長野県の里親制度を活用し村内農家に里親になっていただくよう、周知と補助制度で促進していく。
 また、農業用機械の購入補助制度を実施し、農業に特化したお試し住宅については今後研究していく。
 農業用機械施設の共同利用の可能性については、今後農家と話をしていく。

朝日村農業ビジョンについて

答 8月から意向アンケートを実施する



齊藤 正法 議員

地域計画のスケジュールは



業を行うのか1筆ごと取りまとめる。村内の農地を10地区に分け推進していく。
 今後は、8月から意向アンケートを実施し、12月頃に地区の農業者と話し合いを実施する予定
問 農業振興地域外の農用地についてはどうか。
総務課長 山際の農地や住宅付近の農地をどうするかについては、地区・村・JAで相談しながら1筆ごと決めていく。



中村 文映 議員

1期4年と、 今後の村政運営は

答 68%着手、自分としては良かったと思っっている。

問 村長の1期4年間の村政運営を振り返って、どのような『自己評価』をされているか。また、公約達成に向けてどのように取り組んでいくのか。

村長 高めの目標を立ててチャレンジし、68%に着手できた。できなかった公約は見直し変更しながら取り組む。

問 村長が考える村の『長期的課題』は何か。

村長 今やっている施策は30年先に続くと考えている。人口問題他、農



策定された計画やビジョン

業、教育、高齢者、商工問題などあるが、後期総合計画を見直しする中で意識しながら計画を立てていく。

問 村長のスローガン『融和』実現のため、若手職員が村を知るため村内に出かける施策及び職員の地区担当制を検討してはどうか。

村長 ここ数年で採用した新入職員で村出身者は1名、村を知らない人たちが働いてくれているので、取り組みたい。また、地区担当制も研究し可能ならばやってみよう。

問 村在住の職員の割合は、また、長期的視点で村内出身者を採用してほしいが。

総務課長 村在住者4割、村外在住者6割だ。
村長 時代が変わって村内出身者がなかなか応募してくれない。村内出身者が村に勤めてもらえば本当にいいと思っっている。



羽多野 美映 議員

どうする？ 通学路の安全対策

答 「スピード抑制対策」要望としてあげていく

問 問題区間は、減速せず侵入する車両が多い。ゾーン30、減速帯設置などスピード抑制のための手立てを講じるべきでは？ 側道や脇道の利用は可能か？

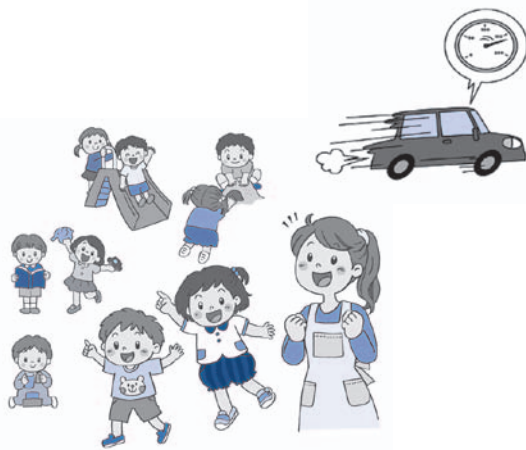
建設環境課長 ゾーン30設置基準は、脇道であるため対象外（松本建設事務所回答）。減速帯の設置と合わせ要望する。バイパスから問題区間までの歩道設置は測量の段階に入った。目に見える形で計画しているので、具体的になつたら報告する。側道、西洗馬7号線ともに安全上問題が多く適さない。

村長 要望活動を繰り返し行うが、できることを検討し強く進めていく。

保育園ICT化事業の進捗と今後の展望は

保育園長 システム導入により、保護者との情報共有の速度、質、量が向上した。職員間でも園児一人一人の様子を園全体で把握し、どの職員も確認できる状況になった。導入前に比べ職員間、保護者とのコミュニ

ケーションが増えた。
業務時間短縮で得られた時間を、「子どもたち一人一人に合ったより深い体験をする」ことに充てるよう取り組む。



*県道土合松本線と県道御馬越塩尻停車場線の合流地点から本郷地区の区間



豊田 恵美子 議員

役場窓口の対応を丁寧に！

答 分かりやすい案内掲示に変え、
相談室を村民との対応に使う

問 村民の意向・人権の尊重、具体的な役場窓口での対応について伺いたい。

村長 基本的な考えは住民目線村民目線だ。人権に対する優先順位は高い。特に子どもたちに配慮している。
副村長 大きく分かりやすい案内掲示の設置、各課の案内を見えやすい位置へ準備中である。相談室を村民との対応室として常に使用できるようにした。マイナンバーカードは本人と面談を行い、意向を確認後、説明・案内・お手伝いを行っている。

通学路の安全確保について 村がすぐできることは

問 土合・本郷の通学路の安全確保について、村が、「子供飛び出し注意・通学路」の看板の設置はできるか。

村長 看板設置は検討できる。スピード抑制はモラルの問題だが、対応を考えてみる。

マレットゴルフ場の活用について

問 今年5月の利用は計107名ほぼ毎日利用がある。観光資源の視点



マレットゴルフ場東屋

だけでなく、自然体験教育体験、森林浴等村民保養の場、ウォーキング・軽スポーツの場、子どもとお年寄りの交流の場等の利活用を検討できないか。
産業振興課長 維持費が高額で、水道水を上げるポンプの更新に5百万円かかり、設備投資等に見合う効果が薄い。自然教育体験はスキー場キャンプ場がある。地権者・住民・議会等で協議を行い検討していく。



清澤あゆみ 議員

子どもの意見の反映について

答 若者の参画拡充をはかり積極的に意見を聞く

問 子どもに関する政策に、子どもの意見を反映させなければならぬ「子ども基本法」に基づき、子どもの意見を尊重し、意見を言う機会を積極的に作っていく必要がある。

今後、施策の策定に限らず、子どもや若者、子育て中の人から広く意見を聞く機会を設ける予定はあるか？

教育長 来年度策定の第3期子ども子育て支援事業計画に、子どもや若者、子育て中の人の意見を反映させていきたい。

中学生の力は大きいと考えるので、公民館事業等に中学生の意見を取り入れていきたい。
小学生にも先生方とともに朝日村を知る、考える時間を持ち、声を寄せたい。

商工業の跡継ぎ支援、起業支援 について

問 昨年の商工業者と行政との懇談の際に、事業継承して跡を継いでいる、起業して頑張っている人に支援



中学生と村の交流「地域お助け講座」

をしてほしいとお願いした。
産業振興課長 商工業事業継続のため、経営を譲り受け営む者への助成として、1申請につき30万円の支援を持続的に行う。
起業支援については、商工会と連携し国の補助事業、村の商工振興条例の範囲の中で支援していく。



古池 美佐江 議員

空き家対策に発想の転換を

答 各自治体の空き家政策を参考にし、庁内の関係課との連携を図りながら、空き家の利活用に取り組んでいきたい。

問 今ある空き家の敷地を新しい宅地として活用出来ないか

村長 空き家の売買の仲介とマッチングに切り替えていきたいと考える。しかし、住宅地の造成事業の継続はこれからの朝日村の持続可能な一歩と考え必要である。

企画財政課長 多くの若い世代は、既に形成されている集落に入っていくことにためらいを感じるので新しい造成地は必要である。



教育について

問 村独自の教員配置はできないか

教育長 村独自の対応は可能であるが、現在の朝日小学校では、支援員の先生の配置での対応が最善だと考えている。

問 不登校傾向の児童が安心して過ごせる居場所が校内に足りない。また、こうした児童に対応してくれる先生が常時いられないと聞いているがどのような状態か。

教育長 今はパソコン教室を使用している。

校舎の改修時に不登校児童のための教室を整備したい。適応支援員は週に2〜3日程度小学校に入るようにしているが、今後は時間帯を決めて毎日小学校に入るように考えていきたい。



小林 弘之 議員

小林村長公約の取組み方は？

答 住宅政策と医療体制づくりのスタートダッシュ

問 小林村長は、今回の村長選で村民が何を重視して投票されたかと思えますか？

村長 「二期目だけじゃだめせ」という言葉が私には追い風になった。まだまだ仕事が完成してない残り又は全部の仕事が完成するまでやりなさいと促している。一番は分かり易い政策をとって来たこと、また私の心情でもある有言実行・スピードをもつて物事に当る色々な施策をタイムリーに打ったことが評価を頂いたかと思っている。

問 まだまだやることが山ほどあるとし九つの公約、様々な政策を打ち出していますが重点に取り組んでいきたい政策どんな点なのか？

村長 最初は住宅問題これを皆さんで御協力、御理解をいただいで目処付けをする。無医村にしないための医療体制づくり、この二つがまずはスタートする大きなテーマだと思っている。

問 人口減少対策で移住定住策住宅団地の開発もいいが、もう一つ施策として「村営墓地・霊園」を合わせて実現することが必要不可欠だと考えるがいかがですか？

村長 さんさん考えてきているが「いい場所が無い」それが一番の理由で足踏みをしている今、正直行き詰っておりますので何かいいアイデアがありましたら御提案いただければと思います。



村内の墓地



清沢 正毅 議員

村長公約「融和」の取組とは？

答 融和の原点は人と人との結びつき交流である、行政として人が集う場面づくり仕掛けづくりに主眼をおいて、融和づくりに取り組む

問 村長が描いている融和で強い村とはどんな状態を考えているのか？
村長 現時点では尺度は持っていないが、村内の方々から朝日村って明るくて元気な村だね！という言葉が多く聞こえてくる村づくりだ。



集落支援員主催 団体・サークル間交流・情報交換会

問 協働の村づくり、地域コミュニティの希薄化対応、地区未加入者問題等重要課題も融和実現には欠かせないがどうお考えか？
村長 同様にこうした重要課題は融和で強い村づくりに欠かせないと考えておりますので、しっかりと取り組んで行く。

問 集落支援員の活動と今後の協働の村づくりへの取組は？

企画財政課長 地区活動状況の実態調査、地区加入条件の見直しづくり、団体間交流の活性化事業等継続して取組む。また、地域への集落支援員の関わり方の検討も並行して進める。

役場職員体制と今後の要員計画について

問 職員数162人内会計年度任用職員が98人(60%)多すぎるのでは？
総務課長 会計年度任用職員で非常勤を除くと50人(31%)、今後見直しは必要。要員計画は毎年の財政計画に盛込んで作成している。



清沢 敬子 議員

村民との対話活動を活発に

答 声なき声をお聴きする「ご意見箱」を設置

問 新たに「融和集云」が設けられた「出前村政」との違いと目的は？
村長 「出前村政」常会・各種団体へ出向き各課題についての意見交換の場。「融和集云」村中から対象者が集まり幅広い話がされる中で、将来の朝日村をどう創るのか、どのような村にしたいのかを話し合う場に。

小野沢防災広場、災害時の設備使用と他地区への設置は？

総務課長 村職員、地元消防団、地域住民が講習会・地震総合防災訓練時に使用方法・安全管理を習得する。かまどベンチ・マンホールトイレは、今年度西洗馬防災センターへ、令和六年度以降古見・針尾へ整備。災害時WiFi設備を今年度各地区へ設置

遊休農地の管理および発生防止と有効活用は？

産業振興課長 農業委員、農地利用最適化推進委員が連携し各地域を見回り管理。地権者・耕作者に草刈り

の依頼、農地相談後、貸借売買に繋げる。ほ場整備し収獲的農家に託す。家庭菜園・半農半X等を増やし食糧自給率向上を図る。農業機械購入補助制定。JAと連携し山間地の遊休農地での栽培作物の研究。地道な努力を続け最善の方法を確立したい。



7月に「意見箱」役場交流ホールに設置

議会 改革

議会運営委員会 議会モニター要綱 一部改正



今年はモニターの負荷低減を目的に「議会モニター要綱」を一部改正し、モニター任期の明確化と会議開催方法を少し簡略化する事にしました。現在モニター登録が7名です。議会活動に興味を示し、積極的に議会へ意見具申してくださる方、及び将来的に議員職に意欲を示す方々のモニターへの参加募集を展開してまいります。

住民懇談会は年2回10月と2月に予定しています。議員全員で参加者の皆さんと車座となって議論を深めたいと考えています。

また議員資質向上をねらいとして、県外のモデル議会への行政視察を実施します。今年は女性議員比率の高い埼玉県三芳町の議会を予定しております。

議会運営委員長 清沢 正毅

社会文教委員会報告

委員会は6月9日に開催し『介護保険制度の改善を求める陳情書』を採択した。

審査冒頭、陳情者から度重なる制度改正により、介護現場は既に限界を感じている。現在検討されている改定では利用者負担の増加、サービス削減などが見込まれていると説明を受けた。

委員から制度維持のため利用者負担増もやむを得ないのではとの意見も出たが、介護制度存続のため「国庫負担金を増やしていくべき」との考えを地方議会から上げる必要がある。また地方議員は地域住民の声や思いを関係機関に届けるのが仕事との意見から、陳情を全会一致で採択した。

社会文教委員長 中村 文映

総務産業委員会報告

6月9日開催の総務産業委員会では、付託された陳情・請願は無く、「インボイス制度の概要」について朝日村商工会主任経営支援員の宮本氏に講義をしていただきました。

インボイス制度は中小企業や一人親方などが影響を受けやすく、対応できないことで、大きな会社から取引を断られる場合や、廃業せざるを得ない状況になる可能性もあるとの事でした。今後も商工会等から情報収集を行ってまいります。

総務産業委員長 齊藤 正法

デジタル化検討委員会

ペーパーレス化が本格的に始まる!!

令和3年度、議員の所有するタブレット端末は、会議におけるペーパーレス化、議員活動のための資料閲覧、情報収集、情報伝達などの使用目的のために貸与されました。6月定例会から、会議通知・案内はメール配信となり、全協議会資料は全て端末への配信になりました。委員会資料、報告書を合わせ、今回1人当たり152枚の紙資料が削減された計算になります。

デジタル化検討委員長 羽多野 美映



タブレット端末活用へ一歩前進

令和5年度 朝日村消防団総合訓練

5月14日2年ぶりに朝日村消防団総合訓練が実施された。松本広域消防局山形消防署員を講師に招き、火災発生時における現場対応についての講義、規律を含む部隊訓練、分列行進が行われた。この日は雨天のためトレーニングセンターでの開催となり、ポンプ操法は行われなかった。在籍消防団員数134名中67名が参加。消防団員に相応しい機敏な行動、節度ある動作、礼儀正しい言動、県大会第3位のラップ隊の吹奏は、団員の士気を高める役割を担う。訓練している姿に命を守る厳しさを感じた。村民の安心・安全のため、消火活動、災害時予防活動等、日夜献身的に従事されていることに敬意と感謝を述べたい。



2年ぶりの訓練

(清沢敬子)

令和5年度 全国町村議会・議長・副議長研修会



5月23日に東京国際フォーラムにて全国町村議長会が開催され、当議会から私と小林弘之副議長の2名で出席し、全国から総勢1300名の町村議長・副議長が一堂に会しました。研修内容は「町村議会の課題と今後の展望について」・「町村こそデジタルを…住民の為のデジタル活用法」そして「地方議会とハラスメント」の3つの講義を受講。今年行われました地方統一選挙の動向としては「選挙に行かない＝投票率の低下」「議員にならない・なれない＝議員の条件の悪さ・生活的不安定」など、民主主義の危機がより深刻化したとお話がありました。その背景には全国の町村議会共通認識である議員報酬が低すぎるといったことが挙げられます。今回の研修を受け、今後の当議会機能の活性化に向けた動きの検討。そして4年後の将来朝日村を担う議員の為に正副議長としての役割を改めて認識することができました。

(北村直樹)

町村議会初当選議員研修会

5月25日長野県自治会館で研修会が開催され7名が参加した。

研修では、「議員として活躍するために」と題し、守らなくてはならないルールの中で、全住民を代表しているという責任を果たしていくために、身につけなければならないことを詳細に学ぶことができた。また、「効果的な議員活動」とはどんなものか…特に一般質問を中心に、準備、進め方などの紹介があり、大変参考になった。後半のテーマは「議案の審議について」技術的な部分にも触れることができ、基礎知識を身につける大変貴重な機会となった。

一議会の担い手は議員・住民・専門家であり、いろんな人を巻き込んで皆で進める住民の政治参加を目指すことが大切だ一という説明が印象に残った。

(豊田恵美子)



県内から145名が参加

東筑摩郡議長会開催

6月22日に「朝日・山形・筑北・麻績・生坂」の5村で東筑摩郡議長会を開催いたしました。本年、当村は東筑議長会の会長として責任重大な位置付けになります。本年の事業計画や東筑議員大会、東筑議員交流会の在り方等について集中的に議論を交わしました。会議の後の懇談会では新しい取組の一つとして、各議会の副議長も出席していただきました。その背景には、今を取り巻く各東筑摩郡議会の課題の共有や課題解決そして、東筑摩郡の連携強化を目的に参加いただきました。こうした横との連携を強化し互いに切磋琢磨していくことが東筑摩郡の発展につながるものであると確信しております。

本年、議長会会長としてその職務をしっかりと遂行していく所存であります。(北村直樹)

議員は、議員活動日誌のとおりたくさんの諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主な活動について報告します。

議会活動日誌

4月

- 1 土 令和5年度朝日村消防団任命式
ぐるっとまつもとバス出発式
- 4 火 朝日小学校入学式
- 5 水 あさひ保育園入園式
- 7 金 全員協議会

5月

- 2 火 議員打合せ
- 8~9 月~火 初当選議員研修
- 10 水 議員打合せ
第4回臨時会（初議会） **2P**
- 14 日 朝日村消防団総合訓練 **11P**
- 16 火 全員協議会
- 18 木 商工会通常総会
- 23 火 全国議長・副議長研修会 **11P**
- 24 水 塩尻・朝日防犯協会連合会定期総会
- 25 木 初当選議員研修会 **10P**
- 29 月 松本地域公共交通協議会朝日部会
土地開発公社理事会
- 30 火 全員協議会・委員会打合せ（議会運営・
社会文教）
- 31 水 朝日村農業再生協議会総会
総務産業委員会打合せ

6月

- 2 金 議会だより編集委員会
空家等対策協議会
長野県町村議長会臨時総会
- 3 土 小学校運動会
- 6 火 議会定例会開会 本会議・全員協議会 **3P**
- 8 木 鳥獣被害防止対策協議会総会
松くい虫防除対策協議会
- 9 金 常任委員会
議会だより編集委員会
大尾沢林道愛護会御水神祭
- 13 火 議会定例会本会議一般質問 **P4~P8**
- 16 金 議会定例会本会議・全員協議会
行政視察 **10P**
- 22 木 東筑摩郡村議会議長会第2回臨時総会
- 23 金 朝日村風食防止対策協議会総会
- 26 月 社協評議員会
最終処分場連絡会議
- 27 火 交通安全推進協議会定期総会・交通安全住民大会
防犯協会総会
- 29 木 行革推進委員会
- 30 金 商工会との懇談

初当選議員の紹介



齊藤 正法

1年の浪人を経て村議会議員となりました。議会モニターとして活動した約2年の経験を活かし、朝日村農業の振興や、地域コミュニティーの強化、活発な議員活動を行ってまいります。1年目から総務産業委員長を拝命しましたが、村民の皆さんの負託に応えられるよう精一杯頑張っています。宜しくお願いいたします。



豊田 恵美子

小野沢本郷で生まれ、今また小野沢本郷で夫と老犬の3人暮らし。『一人でも運転しなくても年をとっても住み続けたい朝日村に』『子育て支援の強化』『若者に出番を』掲げています。子供を育てることは未来に責任を持つことだと考えて、地球環境を汚さない生活を心がけています。



古池 美佐江

この春の統一地方選挙で議員となりました。生まれたのは西洗馬上組ですが、生まれてすぐに父の転勤で村を離れ村外で育ち、八年前から村民になりました。外から入ってきたからこそ違う観点で見つめられる事もあると信じ、皆さんの声に耳を傾け、村の未来に向けて頑張る所存です。



清澤 あゆみ

地域の方がつながっていくるよう、みなさんの声を聞き、思いを真摯に受け止め、そのつなぎ役を担えるよう、身近なところから動いていきたいと思っています。支えてくださったみなさんの気持ちや声を忘れずに、取り組んでいきます。



清沢 敬子

コロナが5類扱いになり、普通にコミュニケーションが取れるようになりました。「お互い様と助け合える、誰にとっても住みやすい、魅力的な村づくり」皆様と共に創っていききたいと思います。誠実に、真っ直ぐに、一生懸命に取り組みます。皆様のお声をお聞かせ下さい。どうぞ宜しくお願い致します。

4年間お願いします



村民の声



監査委員
中村牧夫さん

清く正しく美しく!!

今年5月、監査委員を拝命し、朝日村及び各団体の財務監査、行政監査等を行うこととなりました。監査委員の資格要件や義務は大きく、今までの、そしてこれからの自分が試される場でもあり、身の引き締まる思いです。

監査の目的は、言わずもがなですが、事業運営が村民の福祉増進のための事業と運営であるか、そしてそれが経済的、効率的かつ、効果的に管理運営されているかを検査することにあります。しかしそれに終わることなく、監査により改善等を提案し、朝日村・朝日村長の目標達成に貢献することにあると思います。

一村民としてこのような行政機関への参画の機会を与えられたことに感謝し、これからの4年間、「清く、正しく、美しく」をモットーに真摯に取り組みたいと思います。

我がむら再発見!

ちょこっと訪問

村内の施設やイベントに議員が訪問してその取組や要望を聞く地域密着のコーナー

第17弾 「針尾祭り青年—伝統を引き継いで」



祭り青年のみなさん

去る4月28日29日に、針尾熱田神社のお祭りが4年ぶりに例年どおりに執り行われました。

28日の宵祭りには、13人の祭り青年が手踊りでお祭りを盛り上げてくれました。

29日は朝8時より針尾区内を御神輿を担いで周り、皆さんに元気を与えてくれました。その祭り青年に密着しました。

宵祭りの手踊



手踊り

りの練習は夜6時から8回に渡り行つたそうです。

曲は3曲。「朝日小唄」「安曇節」「浅間小唄」

踊りは大太鼓に合わせて行いますが、入退場の際には横笛、小太鼓も演奏します。練習の成果ありで4年ぶりと感じさせない手踊りが披露されました。

踊りには男役と女役があり、男役は「踊り子バンテン」と呼ばれる柄入りの半纏を、女役は青い法被を着ます。



背中のリボン結びのサラシ

この手踊りを見に、大勢の人で賑わっていた熱田神社でした。

(清澤あゆみ)

背中にはサラシで作る大きなリボンを結び付けます。この結び方にも決まりがあり、伝統がきちんと受け継がれていました。

編集後記

仕事のやりがいとは?と問われた時私はいつも旅人と石切職人との会話を事例に出します。旅人がとある教会で石を削っている二人の石切職人に尋ねました。「あなたは今何をしているのですか?」と、一人は不愉快そうな表情で「このいまましい石を削っているのさ」と答え、もう一人は表情を輝かせ生き生きとした声で「人々の心の安らぎとなる素晴らしい教会を造っています」と答えました。

私たち議員の役割は行政の監視とチェックですが、やりがいは村の発展と村民の幸せづくりへの貢献です!村民の皆さん御支援よろしくお願います!

(清沢 正毅)

- | | |
|-------|-------|
| 発行責任者 | 北村 直樹 |
| 議長 | |
| 編集委員 | 小林 弘之 |
| 委員長 | 羽多野美映 |
| 副委員長 | 中村 文映 |
| 委員 | 清澤あゆみ |
| | 清沢 正毅 |



こちらから朝日村議会のホームページを御覧いただけます